

常任委員会報告

総務民生常任委員会

(3月2日開催)

1. 調査事項

平成22年度の地域公共交通実証運行は、平成22年10月1日から11月30日までの46日間で「徳富・総進方面」「上総進・大和方面」「花月・弥生方面」に分かれ乗合タクシー（事前予約制）方式で行い、利用登録者102人、延べ利用者614人が利用した。

- 【アンケートの結果】
- ① 滝川市への連絡のために中央バスに乗り継いだ利用者は全体の約半数。
 - ② 全体的な満足度は、約半数の48%が満足しているが47%は不明との結果。
 - ③ 運行時刻の設定は、各方面とも30分程度運行時刻を早めてほしいとの意見。

経済文教常任委員会

(2月23日開催)

1. 調査事項

(1)都市公園の多目的利用について

中央市街地内に公園は12カ所あるが、公園機能が発揮されない冬期間において地域の雪捨て場として利用が可能か調査・検討した。

- ④ 運賃設定は、回答者の半数以上が妥当と判断している。
 - ⑤ 徳富区・総進区で利用した住民が「乗合タクシーが中央バスの代替交通手段になり得るか」との質問に対し、「ならない」が「なる」を上回り、理由として「乗り継ぎの不便さ」と「便数の少なさ」があげられていた。
- 【新年度実証運行の方向性】
- ① 中央バス代替交通としての乗合タクシー運行
 - ② 中央バス「総進線」沿線地域等を自宅前乗降として設定
 - ③ 滝川市への乗り入れを検討
 - ④ 上総進地域は、既存2路線を統合・路線変更により中央バス輸送区域として検討
 - ⑤ 花月・弥生方面、大和方面は中央バス及び福祉バスにて対応

- ① ミニロータリーや家庭用ロータリー、スノーダンプでの投雪は可能
 - ② タイヤシヨベル等による公園内への進入は、遊具の破損や地面が傷むことも考えられるため認めることは出来ない。
 - ③ 前述のルールを守らない住民が出てきた場合の対処方法に苦慮する（責任の所在の明確化）
 - ④ 公営住宅の場合も一般住民と同様で特別扱いすることはできない
- 以上の問題や意見を整理したうえで、方向性については地域の役員と相談し継続的に検討する。



全国表彰を受けた後木 議員

全国表彰受ける

平成23年2月9日、全国町村議会議長会総会で議員表彰が行われた。本町では15年以上議員として活動された後木幸里議員が表彰され、3月8日日本会議前に長名議長から表彰状と記念品が伝達された。



4年間お世話になりました

編集後記

今年には積雪も少なく雪解けが早いのかな？とも思われたが、予想に反し3月も寒い日が続き融雪は進みません。さて、3月11日東日本大震災が発生し数万人規模の死者・行方不明者が出て、大正14年の関東大震災に次ぐ甚大な地震災害が起きました。

この地震により、東京電力の福島原発にも影響を及ぼし、皮肉にも被爆国日本が再び放射能の恐怖にさらされる事態となり、今後この地震が我が国にどれ程大きな悪影響を与えるか計り知れないところです。しかし、日本人の冷静沈着な対応と自己犠牲を伴っても他人や社会を思いやる心が世界的にも評価され注目を浴びました。

私は、この日本人の根底にある勤勉・互恵の精神で、必ず今回も大震災を乗り越えられると信じます。（笹木）

【議会広報特別委員会】

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 西永 勝治 |
| 副委員長 | 樋坂 里子 |
| 委員 | 青田 良一 |
| | 山田 秀明 |
| | 笹木 正文 |
| | 岩木 雅徳 |